

# Hybrid Imageとの遭遇

～人間の視覚・空間周波数・選択的注意～

人間の視覚の裏をかくトリックアート。  
画像との距離によってさまざまな絵が浮かび上がります。  
学生に読んでもらいたいおすすめの本も紹介しています。

期間: 平成27年 12月1日(火)～12月20日(日)

時間: 開館時間中

場所: 茨城大学図書館工学部分館 ラーニング・コモンズ

## —制作者—

矢内 浩文

〈所属〉工学部メディア通信工学科

〈担当授業〉メディア通信の数理(微分積分学)、生物情報工学、

学生実験(ヒューマンインターフェイス)、人間情報工学特論、ほか

〈研究〉(分野)人間の行動・認識・記憶に横たわる「無意識」の分析と応用

(手法)各種センサー処理(画像、深度、加速度、etc.)、心理実験

(最近の研究成果) ▶発話中の頭の揺れ方から個人認証

▶デタラメ語が読めるワケ

▶人間特性からみた自動車ウイノカーの安全性評価

〈インターネット情報〉<http://mu.dmt.ibaraki.ac.jp/yanai>

